

# 中期経営計画 スタート!!

計画期間 平成27年4月▶平成30年3月

キーワードは

## “本気の” 本業支援 統合効果発揮

より真摯にお客さまの  
悩みに向き合う

より真剣にお客さまの  
お役に立つ

よりいっそう  
効率化を図る

“本気とは”

### 中期経営計画の柱

#### 本気の本業支援

#### 「本業支援」の進化・発展 グループの特徴を発揮

じもとホールディングス

お客さまの事業、本業の向上のため

組織的な本業支援をさらに強化  
震災復興への支援を継続  
宮城と山形を繋ぐ

地域金融機関としてコンサルティング機能を発揮  
企業の創業、成長を支援

事業承継、再生支援への積極的取り組み  
県境を越えた情報の集約と提供を実施

地方創生への貢献

きらやか銀行

仙台銀行

#### 本気の統合効果発揮

#### 経営の効率化・合理化 統合効果・相乗効果を発揮

統一化

業務運営の統一 システムの統一

本部管理部門の統合 事務作業等集中業務の統合

子銀行の業務をホールディングスへ集約化  
ホールディングスの機能を活用したグループ態勢の充実

共同化

きらやか銀行

仙台銀行

### 「本業支援」の進化・発展

なぜ「本業支援」に取り組むのか

お客さまが抱えている悩みや課題 ▶ 解決 ▶ お客さまが喜ぶ姿

● 私たちは、お客さまが抱えている悩みや課題を解決し、お客さまが喜ぶ姿をみたいと考えております。

本業の成功 ▶ 地域経済の活性化 ▶ 地域が喜ぶ姿

● 私たちは、お客さまの本業の成功が地域経済の活性化に繋がり、地域が喜ぶ姿をみたいと考えております。

私たちは、それが「銀行員の使命」であり、「じもとグループの特徴」だと考えております。

どのように「本業支援」に取り組んでいくのか

本業支援戦略部の態勢充実、強化

● 平成26年10月にホールディングスに設置した本業支援戦略部の態勢充実、強化を図ってまいります。

県境を越えた情報の共有、情報提供を強化

● じもとグループの特徴である「宮城」と「山形」両県の県境を越えた情報の共有、情報提供を強化してまいります。

● お客さまの事業の成功、ひいては地域経済の発展に貢献してまいります。

● 地域のお客さまの事業を支援することで「地方創生」に貢献してまいります。

● 地域経済の活性化に協力することで「震災復興」に貢献してまいります。

「本業支援」の結果

### 経営の効率化・合理化

経営の効率化・合理化で得られるもの

両行の組織やシステムを統一することで  
人員や時間を創出し、「本業支援」や「震災復興」の態勢を強化してまいります。

両行の業務効率化に取り組むことで  
経費を削減し、収益力の強化を図ってまいります。

両行の組織、業務、システムの統一や効率化で  
じもとグループのグループ力を強化してまいります。